

高等部農園芸班 地域応援活動

子吉川花いっぱい活動

6月5日(水)

花苗贈呈式

高等部農園芸班の生徒が種から育てたマリーゴールドの苗とプランターを子吉川市民会議の齋藤事務局長さん、中嶋さんに寄贈しました。プランター30鉢は、事前に小学部児童と一緒に植栽したものです。

農園芸班班長の高等部3年井上桜子さんが「私たちの植えた花がたくさんの人の目に触れ、皆さんに優しい気持ちになっていただければと思っています。」とあいさつしました。



運搬を担当した高3生徒と市民会議の皆さん



プランターの贈呈



小学部と植栽

花苗の植栽

高等部3年生と中学部農園芸班の生徒が子吉川市民会議の方々やアクアパルの職員と協力し、アクアパル川岸の花壇にマリーゴールドの花苗580本を植えました。また、アクアパル入り口の通路にプランターを配置してきました。生徒たちからは、「一緒に花を植えることができて嬉しかった」「花壇がきれいになってよかった」等の感想が聞かれました。これから花がどんどん大きくなり、市民の目を楽しませてくれ、笑顔の花が広がることを願っています。



プランターの設置



花壇への植栽



子吉川岸前の花壇をバックに参加者集合

※本活動は、赤い羽根共同募金助成事業です。